

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2と4	コロナ5類後外部との交流が徐々にふえつつあるが、完全に以前の姿に戻れていない。	コロナ以前の地域社会との繋がりがあったグループホームを目指す。	①コロナ対策をしながら地域へ散歩や買い物に出かける ②運営推進会議の開催 ③秋祭りの開催 ④地域のイベントへ参加	12ヶ月
2	35	災害時に向けた防災教育が十分ではない。	今後施設の方針で防火管理責任者研修を順番に全員受ける事になった。	①防火管理責任者研修を受けた職員は防災訓練に研修結果を行動で示すことができるようになる。 ②ハザードマップの確認と備蓄食料・備蓄備品の確認をグループホームとして行う。 ③事業持続計画の完成と職員への共有 ④地域の方へ施設にAEDの設置があることを知ってもらう(広報回覧)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月